

日本摂食支援協会主催

日本摂食支援協会
入会セミナー

「摂食支援導入セミナー」

2018年保険改定でお分かりのように、厚生労働省は保険点数を診療室完結型治療から地域完結型治療に移行させます。早急にか強診を申請し、地域包括ケアにおいて多職種の医療関係者と協力関係を築く必要があります。歯科大学の教育も地域包括ケア講座が開設され、教育内容が形態回復から機能回復へ大きく変化していきます。

厚生労働省の歯科医師の資質向上等検討委員会の提言に基づき、摂食指導ができる歯科医の養成を急ぐために、一般社団法人日本摂食支援協会（以下、摂支協）が設立されました。2025年問題（すべての団塊の世代が後期高齢者になる）に向けて厚生労働省とすべての医療関係者が動き出していますが、歯科医師の動きは殆どなく、多職種連携の中で歯科医師は蚊帳の外です。なぜ、これだけ高い点数を付け、歯科医師会に対しても対策を急ぐように促し、摂食指導のセミナーが数多く開催されているのに、摂食指導は進まないのでしょうか？摂支協で調査したところ、その大きな理由は次のようなことでした。

- 開催されているセミナーの多くが座学だけで、施設で利用者様を対象にして行う実地研修を行うセミナーが殆どない
- そもそも30歳代後半以上の歯科医師は大学で機能回復や摂食嚥下指導を学んでいない
- すでに介護施設に治療でほかの歯科医師や業者が入っている

摂食嚥下の訪問歯科診療は簡単にはできません。それは常に誤嚥や窒息というリスクが伴うからです。座学のセミナーでは身につけることは難しいのです。摂支協のセミナーは、「①施設介入の方法と基礎的事項を学ぶ導入セミナー」、「②間接訓練実地研修を行う基礎実習」、「③直接訓練を学ぶアドバンスセミナー」、「④摂食嚥下指導専門医の訪問セミナー」と、段階的に学ぶことが可能です。

2020年

<日程> 東京：3月15日(日)
会場：東京八重洲ホール

大阪：6月21日(日)
会場：新大阪丸ビル別館

<時間> 10:00～16:00

<受講料> 30,000円（税別）※事前振込みのみです。当日の受付はありません。

<申込> 下記にご記入の上、FAX: 03-6869-3588にてお申込み下さい。

まず最初に「**摂食支援導入セミナー**」を受講

次に、**日本摂食支援協会**に入会

そして2日間の「**摂食支援基礎実習セミナー**」で介護施設への積極的アプローチ方法を学び、地域包括ケアの大きな輪に入り、摂食支援訪問歯科診療で、

超 高点数を実現！

既に介護施設の協力医の場合は
摂食支援に変更するだけで
毎月20万点増収可能



受講希望日	<input type="checkbox"/> 3/15 (東京) . <input type="checkbox"/> 6/21 (大阪)		に申し込みます	
氏名	_____		医院名	_____
住所	〒 _____		TEL	_____
※災害や講師急病等やむを得ない事情で中止となった場合、参加費の全額返還、もしくは次回開催に振替させていただきます。但し中止によって生じた、旅費、宿泊費や届出の遅れによる逸失利益など、参加者各位の損害については補償できません。ご同意の上お申ください。			FAX	_____

事務局記入欄

____月 ____日 上記受付いたしました。

※開催約2ヶ月前になりましたら受講票及びお振込みのご案内をさせていただきます。



一般社団法人

日本摂食支援協会

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-25-6 ニューライトビル 204

mail : sesshikyo2017@crest.ocn.ne.jp

日本摂食支援協会

<http://www.sesshokushienn.com/>

